

# 自由記述



### Ⅲ 自由記述

回答を頂いた491件のうち、男女共同参画に関して163件の意見が寄せられました。

誤字・脱字、表現方法等について原文の意見の主旨を損なわないように修正を加えて掲載しました。なお、同じ内容の意見や個人・企業が特定できる場合など好ましくないと判断したものについては、掲載していないものがあります。

#### ◎男女共同参画について

- いいと思う。 (男性、50代)
- 目標数値など気にしないこと。 (女性、60代)
- 少子高齢化、人口減、低経済成長の中で、女性が社会進出するのは時代の要請でもある。家計、個人の生きがい、という面からも、女性が仕事を持つのは当然です。ただそのことによって起こるいろいろな問題、それをどうとらえ解決していくのか。例えば子育て。行政がその受け皿を整えるのは良いとしても、昔のように大家族の中で子供が自然に育つ、家族で子育てを担う良さを思う。手当を増やし、保育所を整備することを「要求」する「母」や「父」であって良いのか。経済的な「豊かさ」を追い求めて、子育てを行政や地域に任せるだけで良いのか。今、低経済成長時代を迎え、「お金」が幸せという考えを少し押さえて、人間的な生活、生き方をみんなで考える時期と思います。幸せはお金、お金をかせぐために女性が働く、それが「男女共同参画」では決してありません。暮らしの在り方そのものを社会全体で考える時です。そう思います。「男女共同参画」というテーマ自体が、社会が上向き、経済成長を前提にしたものではなかったか。右肩下がり、少子化、人口減の中でもう一度「男女共同参画」を考えることは、社会、家庭、生き方そのものを考えなおすことになると思います。
- 今回男女共同参画のアンケートですが、何の為のアンケートですか。(女性社会進出を向上するためですか?)今の世の中は、余りにも男女平等があたりまえになっており、核家族が多くなり、人をいたわる精神がなくなっているような気がします。女性の大事な仕事は、子供をいかに上手に立派な社会人となる人格を育てるかがすごく仕事以上にむずかしいものと思います。男女平等は良い事ですが、最近ではそればかり優先されており、結婚してもすぐ離婚、離婚すれば生活が苦しくなり、子供を平気で殺したり、施設etcに入れる。そんな世の中が男女共同参画でしょうか? (男性、60代)
- 男女共同参画などと堅苦しい枠組でなくフリーな立場で参加する方が望ましい。 (男性、70歳以上)
- 性別を充分尊重した上での平等性が望ましい。 (女性、50代)
- 取り組みは、評価できるが、理想を現実にするのは、困難。 (男性、30代)
- 紙の上では、もっともらしい言葉を並べてるが行動が伴わない。まずは行動して欲しい。 (男性、50代)
- 女性が職業を持つことに社会は抵抗感がなくなってきたので、自然に男女の職場での地位は平等になっていくのではないのでしょうか。ただ子供ができた時、育てるのはやはり母親でなくては…という現実をどう社会・政治が手助けしてあげるかがポイントでしょう。 (男性、60代)
- 年々、その意見は広がっていると思うし、男女は平等と思う。 (男性、60代)
- とても良い企画だと思いますが皆の意識づけをする様に何か講演でもしたらどうですか? (女性、50代)
- もちろん人として優劣などないのが基本と思っている。 (男性、50代)
- 男女雇用機会均等法において、女子が不利になるような場面がないよう考慮する必要がある。 (男性、60代)
- 育児、介護、炊事等、男女で参加する。 (女性、50代)
- 何についても平等、共同ではなく、ケースバイケースで、一緒が良いのか、男性主体が良いのか、女性主体が良いのかを常に考える必要があるのではないか。 (男性、50代)
- 男女雇用機会均等法制定以前は、女性30代定年などというものがあり、その時代と比べれば、社会は大きく変わったように思える。しかし、ストーカー事件における公権力の取り組みは、女性を下位に扱っているように思える。 (男性、30代)
- 責任の持てる事には区別ない。 (男性、70歳以上)

- 少子化と男女共同参画は同列に考えなければならない問題ではないでしょうか。出産年齢も最近言われ始めたが、いくつものやるべき事がかかえて生きるのは困難がともなう。自分は頑張っても他にしわよせがゆくし、幸せの形って何だろう。結婚し子供も育て、ずっと働き続けた今もわからない。(女性、70歳以上)
- 長い歴史の中でまだまだ改善されていないと思われる。役所が進んで女性を登用し地位の向上を図るべき。役所自体が遅れている所があると思う。担当者の勉強を。(男性、70歳以上)
- 男性、女性、共に出来る事、出来ない事がおのずとある訳ですが、原点は人間として同等である事が大切だと思います。(女性、60代)
- 女性はそれなりにし、あまり世間的にいばらないよう…！？がんばっている女性は大好き。自分にもきびしい人なら参画O・K。(女性、70歳以上)
- 男に適した分野、女に適した分野がある。すべて男も女もとはいかないはず。お互い補って協力することが重要。(男性、50代)
- 他県から移住して来ましたが、身近に感じられることが少ないと感じます。男女の平等を今頃考えるのは少し遅れてると感じます。問11について、社会生活及び参画については、男女は全て対等なことが基本です。(男性、50代)
- 介護士をしておりますが、どうしても女性の仕事と思いがちですが今男性の方も頑張っております。(女性、60代)
- 適材適所で良いと思う。(男性、70歳以上)
- 一言、一言、ジェンダーフリー等発言している人がいるが、本来の目的は、何のために、ジェンダーフリーが国際社会でとりあげられているのか、再考する必要があると思う。(男性、50代)
- あんまりよくわからない。(女性、30代)
- 男、夫となる人が、子供が小さい時は、協力するが、子供が成長すると、だんだん離れていく。(女性、60代)
- 出来る事に対しては良いと思う。でもやはり男&女の差が体力的にはあると思うのでどうかな？(男性、60代)
- 今まで（このアンケートが来るまで）知らなかった。(女性、20代)
- 男性も女性も老若、子供も障害者も、誰もがその人らしく生き生きと社会の一員として生きられる社会一理想だと思い共感しました。(女性、60代)
- 世間一般では、まだまだ男社会だと思います。男性の意識改革が必要だと思います。(女性、70歳以上)
- このような参画がある事をはじめて知りました。(女性、30代)
- 男には男の得意とする仕事があり、女には女の得意な仕事があるので、男がする女がするではなくて、得意な仕事を得意とする人がやれば良いと思う。(女性、70歳以上)
- 是非とも実行していただきたい。日本の範となるようになってほしい。(女性、60代)
- 市内に仕事が無く（あるいは少なく）単身赴任する方が多く、共同参画を論じるなら市を活性化させるのが早道だと思う。(男性、50代)
- 今のままで充分。これ以上は男性への逆差別につながる。(男性、40代)
- 大変よい考え方と思います。社会には女性ならではのアイデア、考え方を必要としています。(女性、60代)
- 職種による分類を分ければ良いと思う。(男性、40代)
- 推進して欲しい。(男性、50代)
- 共同参画を推進することによって、各家庭で失うものもあると思います。(男性、40代)
- 男女平等をはき違え、結果的に女性優位になっている場合がある。逆差別ともとらえられる。(男性、30代)

## ◎仕事に関する事について

- 子供のいる女性も仕事ができるよう、保育設備を充実してほしい。(女性、20代)
- 育休を最低1年間とれる様な仕組にして欲しい。(女性、30代)
- 館山市は働く場が少ないので、企業誘致等が必要だと思います。(男性、50代)

- 女性は子育てを優先させるべきだと思います。保育園などの施設よりも3才までは親の愛情をたくさん子供に与えて、家で親子でいるべきだと思います。その分、専業主婦手当を支払って、家庭円満になることによって子供がまっすぐ育ち、結果世の中も平和になると信じています。(女性、30代)
- 男女平等と言っても男の人の仕事はやっぱり出来ません。(女性、60代)
- 女性が、仕事を続けながら、子育てをするには、まだまだ環境ができていないと思います。(女性、60代)
- 選択を基本とした中での働き方がよい。(勤務時間・給料を含む考え方)(女性、50代)
- 共働きでも子育てが出来る環境が必要であると考えます。(男性、60代)
- 女性は、(全てではない)育児や家事があるので絶対不利。有給休暇など民間企業では、あって、ない用な物!!(男性、30代)
- 男女平等には仕事上いかなないことはあたりまえだと思います。なので、平等という事ばかりいっているのは、前に進むものも進まなくなってしまう。(男性、40代)
- 分野にもよるが、人材・社会が良くなる為には男女は関係ない。(男性、60代)
- 長い時間働く事が良いと思っている様で無駄が多すぎる。(女性、50代)
- 適材適所、能力があれば仕事に付ける。(男性、50代)
- 適材適所。能力を一義的に考える必要あり。(男性、50代)
- とにかく仕事が無い。時給が安い。年で差別している。(女性、50代)
- 事務仕事では、あまり男女の差を感じないが、土木や造園などの外仕事はまだ男性が多い。(男性、30代)
- 家事に余裕が無かったらもっと頑張れる。(男性、70歳以上)
- パート雇用の条件の改善、厚生年金の加入や保険など。(無回答、40代)
- 館山地方仕事する場所少ない為人口が増えない。行政(議員)のだらしなさ(仕事が見えない)。半人数で良い。(男性、70歳以上)
- 少子化が問題になっている昨今、女性の敵は女性という事なく、職場全体が理解して社会で子育てに協力する事が理想だと思います。(女性、60代)
- 子供の世代が館山で生活できる様な雇用の確保。(男性、40代)
- 男性に適した仕事、女性に適した仕事があるので、全て一緒とはいかないと考える。(男性、50代)
- 能力的な事では男女同権という言葉がある様にいいと思うけど、体力的な事はやはり差があるのでは。(男性、60代)
- 男女共に職場が少ない。正社員を雇う所がない。(女性、60代)
- 今の職場は、今まで働いて来た職場達よりは理解があります。(女性、20代)
- 女性は産む性を持っていますから、次世代へのバトンタッチを考えれば、守られるべきだと思います。(女性、60代)
- 市内で働いていないので、通勤の足が不足していると思う。(女性、50代)
- 私自身もパートを続けていますが、できれば正社員で働きたいのですが、色々考えるとパート止まりです。(女性、30代)
- 能力のある人はその能力を生かして仕事につけるように。男女とも仕事には責任を持ってほしい。(女性、60代)
- 女性は働くのをやめるといい。子育て中に家で仕事ができる事ないですか?(女性、30代)
- 介護職の全体やパートの時給をあげてほしい。(女性、20代)
- これも現在でも充実していると思う。(男性、40代)
- 少子化対策として男性も育児・介護休業が取りやすい社会になってほしい。(男性、50代)
- (館山市は、)職種・職場の選択肢が非常にせまく感じる。(男性、40代)
- 週休2日制。どの職場も。(男性、20代)
- 女性の社会進出は、男性の協力がなければ、難しい事です。出産、育児は、女性の仕事となっています。これらのことに協力してもらわなければ仕事は続けられません。(女性、60代)

- ヨーロッパなどで実施している、パートタイム制を参考にすべきでは？ワークシェアもそうか？ (男性、40代)  
日本では育休を男性が取るには（取りやすい）、現状非常にハードルが高いようです。女性が子供を生む以上、共同参画となると、育休は男性がとるようにしないといけなような気がします。しかしながら、子供が育つ上で、「みつごのたましい百まで」といいますが、何が大切なのかを考えることが先のような気がしています。
- 大した仕事もしないで男女雇用機会均等法をふりかざして、自分の権利ばかり主張する女性が増えています。正直給与泥棒です。 (女性、40代)

## ◎教育に関することについて

- 少数学級には反対。クラスの人数が多い方が子供たちが大らかに育つ。いじめる子がいれば、それをやめさせる子もいる。 (女性、60代)
- 親と同居しているので共働きでも保育園に子供を預けることができませんでした。もう少し枠を広げて欲しい!! (女性、30代)
- 今、モンスターペアレント（特に母親）が多いと聞いています。教職員は大変と思います。改善の方法はないのでしょうか。 (男性、50代)
- 男の子は男の誇、女の子は女の子の誇。平等ばかりでは無いと思います。おさえつけるのではなく体型がちがうのですから。 (女性、60代)
- 震災についての授業など、子ども達が自分で自分を守れるようなことを教えたらと思う。人間として、非常時に誰もが協力しあえるよう教えてあげてほしい。 (女性、20代)
- 男と女との協力の仕方、道徳をしっかり教育し、人として育つものであってほしい。 (女性、50代)
- 教育方針、方法については、父母の意見ではなく、教育者主体の（先生の立場を考えた）教育であって欲しい。先生がサラリーマン化している。強くなって欲しいし、職場内に於いては、男女関係無いと思う。 (男性、60代)
- 怖い先生がいない。（怖いと思う先生ほど良く1人1人個人を見てくれる。）休み（ゆとり教育）etcが多いので先生と話す時間がない。 (女性、50代)
- 家庭環境の差で優秀なものが進学できないのではなく、国や県ではなく、市町村などの身近な公的機関が柔軟な手をさしのべてほしい。 (男性、50代)
- 戦後の個人主義の教育により自分勝手な態度が蔓延している。道徳教育の見直し、実践指導の強化を切に要望します。 (男性、60代)
- 性の違いの認識と違いをこえた必要性の認識。 (男性、70歳以上)
- 高校までは、男女で科目が別のものもあったが、大学では基本的に男か女かは重視されない。学ぼうとする者に性別は関係ないのである!! (男性、30代)
- 親に教えて貰えないから後継者に教えられぬ。 (男性、70歳以上)
- 不登校、ひきこもり、様々な子育てに悩んでいる親達がおります。学校、地域の皆で理解をして見守り、不安をあおる事なく暖かく声をかけられる社会であって欲しい、と願います。 (女性、60代)
- 親は先生をばかにしない。裏のうらにあるおもしろゲーム的いじめに目をむけて下さい。 (女性、70歳以上)
- 子供の目線で考える事は良いことですが、過保護にならないようにするのが自律への道だと考えます。 (男性、50代)
- お手手つないで？社会に1人で立てない。 (男性、70歳以上)
- 教育についても、適材適所。能力を一義的に考える必要あり。 (男性、50代)
- 別に問題はないと思う。 (男性、60代)
- 男だから、女だからという教育は不要だと思います。個々の能力、才能によって、自ずから導かれるべき。 (女性、60代)
- 図書館の本を新しくしてほしい。 (女性、50代)
- 教育に関しては興味もありますが、なかなか協力まで至りません。 (女性、30代)
- 経済的事情で進学出来ないなどという事のないように。能力のある人はみいだしあげて教育を受けさせてあげて。 (女性、60代)
- 高等教育を受けるには都会に出るしかなく、費用、環境等不利である。 (男性、50代)

- 介護の専門分野をとりいれてほしい。 (女性、20代)
- 女性の教員数はもっと少なくてよい。 (男性、40代)
- 「男らしく、女らしく」は絶対必要です。しかし、体験する事、教育することは両方できる方がいいと思います。 (男性、40代)
- 挨拶、返事の徹底。 (女性、70歳以上)
- 教育者は守りに入ることなく、教育に専念できる環境を整備してあげたい。 (男性、50代)
- 授業の低レベル化にがく然とします。先生方の指導力不足に塾代がかさみ、家計を圧迫しています。 (女性、40代)
- 道徳的なこと(しつけ…)を保育園などで早めに教えてほしい。ゴミの問題ポイ捨てをしない。分別するなど子供のうちから指導することでその親達も目ざめ町がきれいになり市の支出も減るかも！ (女性、50代)

## ◎その他

- 21世紀、日本が、この地域社会が生きのびたいのであれば、家庭でも職場でも社会でも、女性の能力を公正に評価し働きやすい環境を創ることが急務。長きに渡る男社会が惨敗したことは<東北大震災>で証明されたのでは。 (女性、60代)
- 郷愁心を持てる環境で育ちかつ就労できる地域環境であって欲しいと思います。 (男性、50代)
- 最近は余りに男女平等を進めているが、家庭や乳幼児の世話等は昔ながら女性にお願いし、男性は会社で頑張る、これが全てとはいませんが、世の中を見直すチャンスです。特に女性は子供を育てる使命は働くより重要。 (男性、60代)
- 男女だけでなく、年齢や障がい者、健常者をへだてることなく、社会に居やすい環境をのぞみます。 (女性、20代)
- 家事と仕事と介護がある女性はおおぜいいるでしょうが、プラス、社会活動もしている人は尊敬します。私はいっぱいいます。 (女性、50代)
- 子供の為にも母親が家に居る待ってるそれは幸せと思いますが生活が成り立ちません。便利に成ってますので家にいても用事がない。 (女性、60代)
- 男女共同参画の問題についての取組みも結構ですが、この問題がアンケートによって解決されるのですか？ (女性、60代)  
この紙も、封筒も私達の税金です。それを承知で市民の為にわかる範囲で実行している事を示してください。お願いします。
- 男女問わず誰でも平等にチャンスがあるべき。家庭の経済力などで埋もれてしまう才能が沢山ある。この不景気でますます増えるだろうと思う。このまま行けば日本は、破滅するのでは？政治に危機感が感じられない。男の稼ぎだけで、やっていければ何の問題もない。リストラや倒産が相次いでいるのが現実。自殺者も減らない。これが現実です。 (男性、30代)
- 育児休暇制度を法制化する。 (男性、70歳以上)
- 仕事がなければ働けない。働けなければ男女雇用機会も無い。 (男性、50代)
- 問6の食事の支度、掃除とありましたが昔は家庭は女性がやるものだと言われていましたが、年を取って夫、妻が病気などした場合は大変困るので男女同じくらいが良いのでは。 (女性、60代)
- 初めてのアンケートだったので、この様な事を市民より聞くという事をしていとは思いますが、これからもどんどんやって下さい。 (女性、60代)
- こんな調査をする前に、市役所の方の勤務態度(仕事にあめをなめていたり、ぶあいそな対応)を、あらためるべきではないでしょうか？ (男性、40代)

- 男女平等を目指すなら、法を整備すべし。憲法のもとに人が平等であるように、「市民」意識の問題ではなく、「政治家や役人」の意識の問題です。（法をつくるのは代議士の仕事（”law maker”の仕事）です。）あなたは、この国を、市を、どういう国や市にしたいのですか？それとも男女平等の姿勢を（単なる仕事として）見せていただだけのことなのですか？本アンケートの質問内容から、意識の「ガラパゴス化」を感じる部分があります。  
問5について、家庭内にはもっとたくさんの、もっと多様な日常的仕事があります。  
問6について、質問項目（ア）～（キ）そのものが男女差を誘導するような、男女不平等を演出させるような効果があります。それとも、本アンケート設計者が、「不平等の演出」を企画しているのでしょうか？  
問5、問6について、質問そのものが偏向していると考えます。  
問9について、質問の意味があいまいです。「らしく」とはどういう意味ですか？  
問11について、なぜ「同様」なのですか？国・県は常に正しいのですか？全くくだらない恥ずべき数値目標と思います。あなたは恥ずかしく思いませんか？（国・県にならえ、の姿勢。「30%」という訳のわからない目標。）「まだ充分」について、この意識、びっくり。  
問12について、なぜ「地域」に限定？  
問14について、これは「考え方」ですか？百歩ゆずり「考え方」として、そんな「考え方」が今も広く「考え」られているのですか？  
問16について、質問文の設計が細かすぎると思います。概念をもっと大きく不偏的に分類すべきです。（否定と肯定を勝手に使いすぎる。時間を限定しすぎる。）
- 若い人との話し合いの機会をもう少し企画したらと思います。何もかも年配の人が決定したらいつまでたっても若い人は育たないのでは？お互いに男女、年齢関係なく話せる場が欲しい。（女性、50代）
- 無記名とありながらも、問13、問15、F1～F5は、個人を特定するのに絞りやすい内容の為、記入しません。逆に何故、こんな質問が出てくるのか不思議で、企画課の人が、何も考えず、コピーしたものを郵送しただけ、にしか思えません。（無回答）  
問9（ア）について、この質問はおかしい。どういうのが男の子らしく、どういうのが女の子らしいのか具体性がない。
- 問6について、別に決めなくてもできる人がやれば良い。（男性、60代）
- 少子高齢化が進む中で、子供が増える環境づくりが必要と思います。（男性、60代）
- 保育所機能の充実について、よく話題にあがりますが、子供は2～3年もすれば保育所には通れなくなります。全体像をみて、何が不足しているのか考えていただきたいです。（女性、40代）
- 各地区内で高齢独居者が気楽に集まり、コミュニケーションがとれる場所や方法があると良いと思う。孤独死を防ぐためにも。（女性、70歳以上）
- 給食費、保育料を払わない保護者がどうして多いのか？市の財政から考えると何かしなくては!!当たり前前事ができない大人に男女共同参画を求めるのもおかしい。働いてお金をもらえるのは保育園等にあずけているおかげ。学校で集金している時は、本当に困っている家庭のみ払えなかったはず。腹立たしい毎日です。未来の借金が増える原因。（女性、50代）
- 日本人が使う「ジェンダー」の意味は国際的には通用しないとの話を聞いたことがある。「男女混合騎馬戦」や「桃太郎等の童話の主人公を男だけではなく女版も作れ」という主張もこのような間違った「ジェンダー」から生じたものなのだろう。（男性、30代）
- 暮らしに責任を持っていればなんでも辛抱が出来るだろう。（男性、70歳以上）
- 海の駅に高額な投資する事もわかるが、あまり老人は利用していない様子だ。もう少し老人達がいこう場所とかあれば孤立死などふせげるのではないだろうか。声かけ運動もする事が出来る役所の役目を持ってほしい。（女性、60代）



- 地区地区に於いて、女性の男女共同参画について、講習会を行い、年齢に関係なく、集まりやすい行事を行って下さい。2～3年に4～5回担当者のウデを見ます。(男性、70歳以上)
- 高令者には文字が小さいです。(女性、70歳以上)
- 若者の流出を止める対策、働く場所を市内に確保する対策が重要ではないか。(男性、50代)
- この問題について、男性を取りこんでいくことが大事だと思います。(女性、50代)
- 館山市は良い所です。海が有りそして、他県へのアクセスがとても良い所です。良い所をどんどん伸ばして行き、他県からの移住者をあたたかく迎えて、人を増やして、子供を増やして、納税者を増やして行きましょう。(男性、50代)
- もっと若い世代に聞く方が良いと思う。(男性、60代)
- 私は代理で書いていますが字は読めないし書けないし自分の全部介護のせわになっております。(女性、70歳以上)
- このアンケート自体内容がいまいち私には理解できない事がある。(男性、60代)
- 子供が保育園に行っていますが、共働きで両親や祖母祖父等いない家庭で土、日仕事は休めない人などは、どこに預ければいいのでしょうか？そのわりには、保育園に入るためには、同じ世帯に住んでいる家族は、働かなければならない…。土、日休みの仕事なんて限られるし…。いつも、納得いかないのですが…。(女性、20代)
- 男女協働、社会でも家庭でも、です。お互いに協力しあってこそ高められると思います。(女性、60代)
- このアンケートにはお答え出来ません。(無回答、70歳以上)
- チーバ君やダッペエ君を仕事先のお礼等に使用しているが館山をアピールする時に情報が少ない。(女性、50代)
- 市民課の窓口を土曜日もやって欲しい。(女性、50代)
- 問11について、数値を設定するなら50%がよいのではないのでしょうか。(女性、70歳以上)
- 若い人々が働きやすい環境を目指していかないと(男・女)館山市は、いつかは(近い将来)高齢化し、税収も減り、住みづらい市になるものと思われまので、早急な変革が必要なのではないのでしょうか？(男性、40代)
- 問8について、女性の視点＝人間的視点と思う。(男性、50代)
- 未婚者が多い中きがるに参加できるばしょがほしい。いこいのばがあってもいいと思います。なさすぎる。若者のあそぶところやレクレーションがない。だから未婚者が多いです。(女性、20代)
- 男女共同参画、男女平等などいかがわしい。そもそも平等などありえない。日本婦人は凛とした大和撫子であればよい。(男性、40代)
- 数年後も市に居住するには、魅力を感じられない。転出も検討せざるをえない。(男性、40代)
- 離婚が多すぎる。学級の何分の一かは、親1人で子供を育てている家庭があると聞く。テレビの放送にも気を付ける所があると思う。(女性、60代)
- 男女の平等は一元化するの難しいと思います。ケースバイケースの事が多く、全てを同じ制度や法律ではしばれません。逆に女性だから許されることも多いと思います。一般的には男性優遇論が多いですが、逆に感じる事、そのように行動してることもあります。(男性、40代)
- 男女が完全な対等なパートナーはむずかしいと思うします離婚が増えると思う。男性は男性の女性は女性のできる事をバランスよくやればよいと思う。景気がよくないのでやっぱり金銭的な支援が1番いいと思います。(男性、30代)
- 自分の子供は自分で育てる。子供手当などにたよりすぎ。私達の親は苦しくても子供手当などなくても子育てしてきた。(女性、60代)
- 女性委員の登用率を引き上げると目標ですが、女性は人権擁護の相談にしても秘密にしておいてほしい事でもべらべら全部話している方がいます。あまりおしゃべりの方は委員になる資格がないと感じました。(女性、60代)
- 子ども医療費助成受給券の対象を、12才まで引き上げてもらいたい。(男性、40代)
- 問9に対して、男は必要になればなんでも出来る。私達は育つ時、台所には入れなかった。  
問14に対して、理想は特に子育ての時。(男性、70歳以上)
- 道路ぞいの花だんについて、”千日紅”育てやすく、長い間花を咲かせてくれ美しいです。夏のあつきにも強いです。色もいろいろ。(女性、50代)

## ◎各問 自由記述

### 問8 防災・災害復興対策で女性の視点に配慮する必要があると思うもの

- 避難所のトイレ。 (男性、70歳以上)
- 女性とか男性とか区別で質問することがおかしい。防災は男女関係ないと思う。 (男性、60代)  
(問7も同様)
- 防災館山の声が聞き取れません。 (女性、60代)
- 女性特有の身体的対応。 (男性、40代)
- 防犯タテヤマでアナウンス有りますがきちんと聞きとれずに災害の時は多分市民はパニックになると思います。流すのならもう少し風向を考えてください。年寄りが多い市なのですからね。 (女性、50代)
- プライバシーを守れるスペースの確保 (着替え、生理用品の交換時等)。 (無回答)
- トイレ、風呂、授乳等。 (男性、50代)
- 根本的に女性と男性の違いがある。 (男性、70歳以上)
- 全自宅の海面からの高さの開示、備蓄を個人であることを徹底、デンキ・ガスの危険の徹底。防災無線が聞きづらい。間のびをしている。例えば、逃げろだけでよい。 (女性、70歳以上)
- ①住居の確保 ②被災者の納税減免対策 ③高齢者被災者に対する精神的ケア。 (女性、60代)
- 衣料品、大型車 (ダンプ等)、自衛隊。 (女性、60代)
- 乳幼児を抱えている人に対する特別な体制。 (女性、30代)
- トイレや着替え等配慮が必要。 (男性、30代)
- 生理用品など。 (女性、60代)
- プライバシー及び個人情報の管理。 (男性、50代)
- トイレとか！ (女性、30代)
- 衛生面は絶対 (生理用品、下着等)。 (女性、30代)
- 女性特有のプライバシーに関わる問題については女性の意見を聞くべき。 (男性、40代)
- トイレ、入浴等。 (男性、60代)
- 聴覚障害者に対して文具をそろえること。 (女性、50代)
- 衛生用品の備え。 (女性、50代)
- 生理用品、シャワー、オムツ、着替え (下着、肌着類)。 (女性、60代)
- 衣服の着替えなどのプライバシーの問題。 (女性、70歳以上)
- トイレの早期設置。 (男性、70歳以上)
- 断水後のトイレなど 男は野外で用を足せるが女性はむずかしい。 (男性、30代)  
生理用品等。

### 問10 女性の人権が侵害されていると感じるもの

- 「女性限定」といい、商品を販売したり、優遇するのは、男女平等の社会の中では失礼だと思う。 (男性、40代)
- 女性の人材が侵害されているケースの方が多いとは思いますが、そう言い切ってしまうと良いか？ (男性、70歳以上)
- 女性だからできない、弱いと決めつけること。 (女性、30代)
- よほど田舎又は情報が無い家族以外では女性の人権は侵害されてはいないと考えます。 (男性、50代)
- 一定の年齢を超えた人への対応。 (男性、50代)
- パワハラ。 (女性、50代)
- 女性の方はもう少し身なり等に気をつける。はだを多くだしたり、はだかに近い身なりをつつしむ。 (女性、60代)

### 問11 社会活動等への女性の登用率について

- 性別にこだわる必要はなく、能力のある人を登用すべき。 (女性、20代)
- 男女も年代も同じ位が良いと思う (バランス)。 (女性、30代)
- やみくもに増すのはどうか。 (男性、70歳以上)

- 男女別ではなく個人の能力で登用すべき。その結果男100：女0になろうとその逆になろうと、男女の比率など関係ない。(男性、40代)
- 女性は少ない方がよい。女はその場でものを言うので。(女性、60代)
- 適材適所で男性の職場、女性の職場の住み分けは必要なので別に数値にこだわる必要はないと思う。(男性、40代)
- 能力を基準に選ぶべき。(男性、40代)
- 女性を増やすというよりも質の良い人材を増やす方がいいと思う。(女性、40代)

## 問16 女性が職業をもつことについて

- 環境にもよると思うし、自分の好きな方をえらべばいい。(女性、50代)
- 職業をもつのは良いが継続は状況に応ずる。(女性、60代)
- 結婚、育児は個々違うので、続けられる仕事であれば続けられればよいし、職業をかえる必要があれば、かえて続けられればよいし、育児によっては、仕事をやめて、育児に専念してもいいと思う。(女性、40代)
- 向き、不向きなどあるので、個人の自由。(女性、40代)
- 両立出来ればこだわる必要なし。(女性、70歳以上)
- その人に合った型でよい。(女性、50代)
- 職業をもつのも自由だし、いつまで続けるかも自由だと思います。家族の話し合いのなかで決定していけばよいと思います。(女性、50代)
- その人、その家庭の考えでよい。(男性、30代)
- 個々の家庭に応じてで良い。(男性、50代)
- 本人の意思。(男性、40代)
- 自由に人生を選択できるのがよい。(男性、無回答)
- どちらが良いというのはないが、やりがいがあったり、事情にもよると思う。(女性、30代)
- 自分の視野を広げる為にも働いた方がよいのではと考えます。(女性、50代)
- その時の状況によっても違う。(無回答)
- 本人の考え方の問題であり、個人的にどれが良いということではないと思う。(男性、50代)
- 良い事だと思うが、出産、育児でくずれることが多いのでなんとも言えない。(女性、30代)
- 個人が決めることであり、働きたければ働き、働きたくなければそれでよいと思う。(女性、20代)
- 職業をもつ、もたない、はっきりとしたせん引きはむずかしい。(女性、40代)
- ケースバイケース。(男性、70歳以上)
- それぞれの環境にあわせて、職業を続けられればよい。やめることも、戻ること、続けることも、時短にすることも、本人が希望することを選べるとよい。(女性、30代)
- 職業をもった方がよいが、結婚、子育てでやめる、やめないを決めることではないと思う。それは、個々の考え方だと思うので。(女性、40代)
- 女性がというより、人間として仕事をするのではないか。(女性、50代)
- 個人の生活環境にあわせればよい。(男性、30代)
- 環境や収入によるので、何とも言えない。(男性、40代)
- 人それぞれの人生観・職業観等があるのでその時々で最善と思うことを選択すればよい。(男性、60代)
- 子どもができて、夫及び職場の理解が得る事がむずかしくなければ、ずっと続ける方がよい。(男性、50代)
- 本人の希望による。(男性、30代)
- 親と同居かで変わる。(男性、50代)
- 自分次第じゃないでしょうか。(女性、30代)
- 自分の意志で続けても良いと思う。(女性、50代)
- 能力があるなら職業を持つのもよいのでは。(女性、60代)
- 納得のいく生き方ならどちらでもよい。(女性、70歳以上)
- 子供が親の手を、離れる様になったら再び職業をもつ方がよい。(女性、70歳以上)
- 職業は続ける方がよいが、家庭の事情により柔軟に対応してよいと思う。(女性、50代)
- 金のためでなく、世のため人のためになるなら、誰にでも働く機会を与えるべき。(男性、40代)

- 現在は両親が仕事を持っております。 (無回答)
- 職業を持つことは当然の権利。結婚まで～とか子どもが～とかの設問がおかしいのでは！ (女性、40代)
- 環境によると思う。 (男性、30代)
- 個人の自由である。 (男性、40代)
- 各家庭によって違いがあつてよい。 (女性、30代)
- その家庭状況で、決めたら良いと思います。 (女性、30代)
- 家庭の経済状況によるのでは？ (男性、40代)

### 問17 仕事と家庭の両立に必要な環境整備

- 仕事と家庭を同等に二人で分担することが必要であるとは思わない。どちらかが、どちらかにかたよってしまっても、それが協力していることになると思う。 (女性、40代)
- 可能な限り合理的かつ妥当な法の整備。また、全ての選択肢を含む全分野にわたつての法の整備。 (男性、無回答)
- 個人的意識の改善が必要だと思う。 (女性、30代)
- 書けば長くなりますので。 (男性、70歳以上)
- 家庭の問題。 (男性、40代)
- 今のままでよい。これ以上保育施設を増やす必要もないし、民間企業に対して個人的な育児の負担などさせるべきではない。 (男性、40代)
- 男の収入で生活できる様に又女は家庭、子供を守る。 (男性、60代)
- 5に○印ですがむずかしい。家族の協力又は子供に付きそえる時間がとれるように出来ればと思うが現実はどうしようにはいかないが必要です。 (女性、60代)
- 金銭的な支援。金がないから子供を作れない。将来心配。子供の多い町にしたいと思う。その方が賑やか。 (男性、30代)
- 良い物を高く売れる体質に、安心して働ける企業作り。 (男性、40代)
- 男女が共に仕事と子育て（家庭とは？）を両立することは不可能だと思います。 (男性、40代)

